

# 第3学年 学年通信

令和5年7月19日 第19号

学年目標

結実～努力が実を結ぶ～

## いよいよ夏休み！ 今までにないくらい充実したものにしよう！！

1学期が終わり、いよいよ明日からは夏休みです。今回の夏休みは41日間と、例年よりも少し長めになっています。その分まとまった時間が取れる夏休み。多くの人が中学校3年間一番気合の入っている夏休みなのではないでしょうか。部活動最後の試合がある人や受験勉強のために時間を使う人、中学校生活最後の星輝祭文化の部に向けて練習を頑張る人など、目標や意識していることでその方向は一人ひとり違うと思いますが、「中学校生活最後の夏休みを充実したものにしたい」と思っている人ばかりだと思います。

しかし、その夏休みは誘惑がたくさんあるのも事実です。誘惑に負けて折角の夏休みを無駄にしないように、以下の3点を意識して生活しましょう。

### その1 自分自身の目標を常に意識しておこう！

この夏休みに頑張りたいことを思い浮かべてみましょう。それは半年後に迫った受験や自分自身の将来に向けて、逆算して設定した目標のはずです。夏休みの目標を決めてはみたもののなかなか頑張れない、といったときには、夏休みよりも先にある自分自身の目標を思い出してみましょう。きっと自分を支える「軸」になってくれます。

### その2 自分の予定を把握して計画的に物事を進めよう！

習い事、オープンスクール、家族との用事など、夏休みも忙しいなあという人も多いのではないのでしょうか。頑張りたいことが多い人ほど忙しくなるのが夏休みです。その日その日で行き当たりばったりの生活をしていると、折角の長い休みも無駄にしかねません。自分自身の予定は、誰よりも自分か把握して管理していきましょう。

### その3 いつでも生活リズムを整えよう！

夏休み。遅刻を気にせずお昼まで寝る、なんて人はいませんね？僕にも経験がありますが、一度生活リズムが崩れると元に戻すのは結構大変です。生活リズム自体は戻っても、なんだか体がだるいなあという日が続きますので、そもそも生活リズムを崩さないように気を付けることが大切です。また、生活リズムを崩す大きな要因の一つが「メディア」です。先日行われた「スマホ・ケータイ安全教室」でもあったように、生活リズムだけでなく、使い方によっては大きな問題に発展しかねないのが「スマホ・ケータイ」です。使う場合は家庭のルールに従って、健康に、安全に使うことを念頭に置いておきましょう。

さあ、次にみんなが会うのは8月30日（水）の始業の集いですね。学期が変わり、気分新たに頑張れるチャンスです。そのためにも夏休みを充実したものに、安全に過ごしてください。元気な姿で8月30日（水）に会えるのを楽しみにしています。

### 8月30日（水）、31日（木）の時間割、持参物について

日付	8月30日（水）	8月31日（木）
朝の会 8:30～8:40		
1時間目 8:50～9:40	始業の集い 課題回収	到達度確認テスト 社会
2時間目 9:50～10:40	到達度確認テスト 国語	到達度確認テスト 英語
3時間目 10:50～11:40	到達度確認テスト 数学	到達度確認テスト 理科
帰りの会 11:55～12:10	最終下校	12:20

#### 8月30日持参物

- ・夏休みのしおり
- ・雑巾2枚
- ・タブレット
- ・充電器
- ・読書記録カード
- ・教科の課題
- ・OS ミニレポート

## オープンスクールのすすめ

これまでの学年通信でもお知らせしていたオープンスクールに向けての内容ですが、これからオープンスクールが本格化していきますのでまとめています。確認してオープンスクールに臨みましょう。



### その1 準備は前日までにやるべし！

当日はどうしてもバタバタしがちです。**前日の夜までに**各校のチラシやホームページを確認して持参物を用意しましょう。筆記用具などの一般的なものは記載がなくても必ず持って行きましょう。

上履きが必要な高校もあるので、中学校から持ち帰っておきましょう。

一般的な持参物(例)

筆記用具            上履き            メモができるノートなど (OS ミニレポート)

カバン (ナップサック可)    クリアファイル (プリント持ち帰り用)            その他体験授業に必要なもの

### その2 第一印象を良いものにするべし！

昨年度の「ビジネスマナー講座」でもあったように、「第一印象」は人間関係を築いていく上でとても大切な要素です。その多くを占める「見た目」ですが、**頭髪、服装(制服)**はいつもの中学校生活以上に気を遣うことをおすすめします。また、意外と見落としがちなのは「爪」です。細かいところまで気を遣っていきましょう。

### その3 メモをとるべし！

オープンスクールに行く目的の多くは「実際の高校生活を見たり体験したりすることで、志望校を絞り込むこと」ではないでしょうか。しかし、複数の高校を行ってみる中で情報がごちゃごちゃになってしまうことがあります。さらに夏休みはあなたたちも忙しくオープンスクールだけに集中するわけにもいきません。そこで、オープンスクールで見たり聞いたりしたことは、**その場でメモ**したり、**家に帰って**記憶が新しいときにメモしておきましょう。複数の高校を比較するときと役に立つでしょう。合わせて **OS ミニレポート** も忘れずに！

### その4 登下校は実際の方法でしてみるべし！

高校に入学したら登下校は毎日するものです。中学校のように「雨が降ったから保護者の方に送ってもらおう」というわけにもいきません。**駅までの道のり、駅の乗り換え**など、実際に登校する方法で高校に行くことでより高校生活のイメージが持ちやすいです。一人で、というのがハードルが高ければ、友達と一緒にもしくは保護者の方と一緒にという方法もあります。ぜひ自分の力で高校まで行ってみてください。その際に**公共交通機関**などを利用する場合は、**ルール・マナー**をしっかりと守って利用しましょう。

### その5 体調管理は万全にするべし！

せっかく高校の雰囲気を実際に感じられる機会であるオープンスクールも、体調が悪くて参加できなければもったいないですね。そのためにもこの夏休みは忙しいですが、体調管理にも気を配ってください。他の生徒もオープンスクールに参加するため、体調が悪いのを我慢して参加するわけにもいきません。まずは**自分自身で体調をしっかりと管理すること**が大切です。また、万が一体調が悪い場合は無理をせずに参加を見送りましょう。その際には保護者の方をお願いをして、高校に欠席の連絡をしてもらってください。

